

Panasonic®

取扱説明書



7V型ワイドXGAインダッシュ地上デジタルTV/AVシステム
DVD/CD内蔵 HDDカーナビステーション
品番 **CN-HX3000D**



HDD



ご使用前に、本書の「安全上のご注意」(8～11ページ)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 「仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ」は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 仮保証書／本保証書※は、説明書とともに大切に保管してください。
※本保証書は、ユーザー登録をしていただいたあとに発行されます。必ずユーザー登録をしてください。

仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ 別添付

広がる楽しさを、簡単タッチ操作で！



■ 主な特長

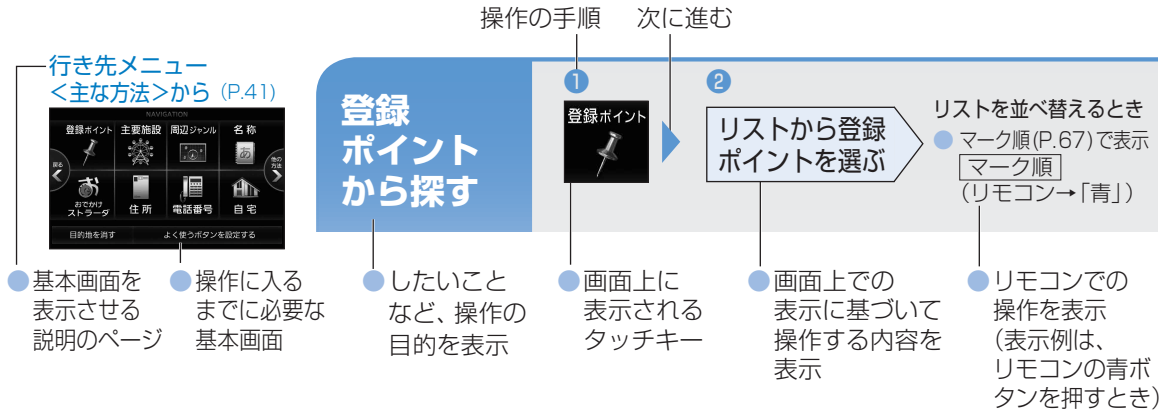
**鮮やかな映像を映し出す
ハイビジョン※1 対応ワイド XGA モニター搭載**
地上デジタルハイビジョン放送と、別売のブルーレイディスクプレーヤー (CY-BB1000D) の映像が高画質でご覧になれます。
※1 ハイビジョン映像コンテンツのみ対象

**迫力と臨場感のある音楽を楽しめる
SRS CS Auto DX 搭載**
奥行きのある重低音と迫力のある立体音感を楽しむことができます。(リヤスピーカーを接続している場合のみ)

BLUETOOTH® 携帯電話と組み合わせて
BLUETOOTH 対応携帯電話と接続すると下記のことができます。
●ハンズフリー通話
●BLUETOOTH Audio 再生
●Google マップ™を含む、おでかけストラダのデータを、CLUB * Strada からナビゲーションへダウンロードし、利用可能※2
●通信サービスを利用して車内から自宅の機器を操作※2
※2 利用には、登録またはサービス契約が必要です。(P.123)

確認・準備	NAVI	AUDIO	BLUETOOTH	音声認識
使い方				
必要なとき				
故障かな!?				
その他の情報				

本書の見方 (本書では、操作手順や方法を、タッチキー操作と本体部のボタン操作を中心に説明しています)



■操作ボタンの種類

- タッチキーを押す場合
(例)
現在地メニュー 登録
- 本体ボタンを押す場合
(例)
AUDIO
MENU
現在地

■リモコンの基本操作

- 
- 矢印方向に傾けて選ぶ
例: (リモコン→「▲」)は
▲方向に傾ける
- 押して決定する
- 地図画面でジョイスティックを傾けると、地図がスクロールします。(8方向)

安全上のご注意 8

使用上のお願い 12

確認・準備

各部のなまえとはたらき 14

リモコン・B-CASカード 16

確認・調整する 17

・電源を入れる 17

・自車位置を確認する 17

・音量を調整する 18

・モーターアンテナを操作する(モーターアンテナ車のみ) 19

・モニターの角度を調整する(TILT) 19

取り付け・配線を確認する 20

・車両信号を確認する 20

・拡張ユニットの取り付けを確認する 20

・GPSの受信状態を確認する 20

・HDDの状態を確認する 20

・自車の位置を調整する 20

初期設定をする 22

・自宅登録をする 22

・取り付け角度を設定する 22

・車両情報を設定する 22

・昼夜切り換えを設定する 22

・カメラスケール表示を設定する 23

・カメラ割り込みを設定する 23

・カメラ画質調整する 23

・スピーカー選択をする 23

・案内出力スピーカーを設定する 23

起動パスワードを設定する 24

・設定する 24

・解除する 24

・起動時にパスワード認証画面が表示されたら 24

文字入力のしかた 25

・ひらがな・漢字を入力する 25

・カタカナを入力する 25

・英数字を入力する 25

・数字・記号を入力する 25

地図の表示について 26

・市街地図 26

・広域地図 26

・都市高マップ 26

案内図の表示について 27

・ハイウェイマップ 27

・ルートガイド 27

・レーンリスト 27

・駐車場マップ 27

ルート案内中の

拡大図表示について(自動表示) 28

・交差点拡大図 28

・難交差点拡大図 28

・側道拡大図 28

・ハイウェイ入口案内 28

・ハイウェイ分岐図 28

・ETC拡大図 28

地図の見方と操作 29

・現在地画面(自車位置を表示) 29

・地図モード画面 29

・地図画面の見方 30

・ルート案内中の表示 32

・地図上に表示されるVICS情報(レベル3) 33

・動かす<スクロール><3Dの地図モード画面の回転> 34

・向きを変える<ノースアップ・ヘディングアップ> 34

・縮尺を切り換える 34

・2画面に切り換える 35

・3D画面の傾きを調整する 35

・案内図を表示させる 36

・都市高マップに切り換える 36

・地図上のVICS情報の表示切り換え 37

・現在地メニュー／地点メニューの操作 37

・表示設定を変更する 38

メニュー画面の基本操作 40

・ツートップメニューを編集する 40

ナビゲーション

NAVI

行き先までのルートを作るには 44

・ルート案内を中止するには 45

行き先を探す 46

・登録ポイントから探す 46

・主要施設から探す 46

・周辺ジャンルから探す(周辺ジャンル検索) 46

・施設の名称で探す 48

・住所で探す(住所検索) 48

・電話番号で探す 48

・自宅へ帰る 48

・目的地履歴から探す 50

・郵便番号で探す 50

・緯度経度で探す 50

・目的地履歴を消去する 50

・周辺施設から探す(周辺検索) 50

・地図画面から探す 50

・おでかけストラダで探す
(SDメモリーカードで) 52

・おでかけストラダで探す
(オンラインで) 54

経由地を設定する／
使用するルートを選ぶ 55

・行き先メニューから探したとき 55

・地図画面から探したとき 55

・5つの条件のルートから選ぶ 55

ルートを確認する 56

・ルートを模擬走行する 56

・ルート情報を見る 56

・目的地付近の地図を見る 56

情報を見る／探す 57

・施設の情報を見る 57

・施設の提携駐車場を探す 57

・ルート沿いの施設を探す(ルートサイド検索) 57

ルートを変更する 58

・経由地・目的地:
追加する／消去する／並び替える 58

・通過点:
道路上に指定する／解除する／位置を修正する 58

・入口／出口IC:
指定する／解除する 58

もう一度ルートを探索する 60

・探索条件を変える 60

・現在のルートを迂回する(抜け道探索) 60

・道路を誤って認識したとき 60

・区間ごとの探索条件を変える 60

・季節規制区間を回避する 60

案内中のルートを見る 61

・ジャンプ・スクロール先の地点を設定する 61

ルート探索について 62

ルート案内中に 63

音声案内について 64

場所を登録する 66

・登録する 66

・登録ポイントの情報を見る 66

・登録ポイントを修正する 66

・登録ポイントを消去する 66

迂回したいエリアを登録する 68

・登録する 68

・消去する 68

・修正する 68

VICS情報を見る 69

・受信するFM放送局を選ぶ 70

・文字情報／図形情報を見る 70

・割り込み情報を見る 70

・渋滞データバンクを見る 71

FM多重放送を見る 72

・受信するFM放送局を選ぶ 72

・FM多重放送の情報を見る 72

広域避難場所を確認する 73

・広域避難場所を探す 73

・広域避難場所を地図上に表示する 73

オーディオ

AUDIO

AUDIOの基本操作 76

・オーディオを切り換える 76

・オーディオをOFFにする 77

・オーディオからナビゲーションの画面に切り換えるとき 77

・ディスクの出し入れ 77

CD・MP3／WMAを聴く 78

・リストから曲を選ぶ 79

・条件を選んで再生する(リピート/ランダム/スキャン) 79

・曲情報を見る 79

CDから録音する 80

・録音方法を選ぶ(デジタル録音モード) 80

・自動的に音楽CDの全曲を録音する(CDダイレクト録音) 80

・曲を選んで録音する(手動録音) 80

HDD MUSICを聴く 81

・選曲方法を選んで再生する 82

・条件を選んで再生する(リピート/ランダム/スキャン) 83

プレイリストを編集する 84

・プレイリストを作成する 84

・プレイリストやお気に入り入りに曲を追加する 84

・プレイリストの名称を変更する 84

・プレイリストやお気に入り入りの曲を消去する 84

アルバム／曲の情報を編集する 86

・アルバムの情報を編集する 86

・曲の情報を編集する 86

・アルバム／曲を消去する 87

Gracenote® データベースを更新する 88

・タイトル検索ソフトをパソコンに
インストールする 88

・本機のタイトル情報をSDメモリーカードに
書き出す 88

・Gracenoteサーバーからタイトル情報を
取得する 88

・取得したタイトル情報を本機に保存する 88

タイトル情報を取得する 90

・CDから 90

・インターネットから(オンライン検索) 90

HDD MUSICの設定をする 91

・クロスフェードを設定する 91

・録音曲再生レベル自動調整を設定する 91

・サビスキャンの再生時間を調整する 91

・録音の音質を選ぶ 91

Music Stylistを使う 92

スナップエフェクターを使う 93

・再生する 93

・再生する静止画を設定する 93

BLUETOOTH Audioを登録する 94

・BLUETOOTH Audio機器を本機に登録する 94

・接続するBLUETOOTH Audio機器を変更する 94

・BLUETOOTH Audioの登録データを削除する 94

・BLUETOOTHパスキーを変更したいとき 94

BLUETOOTH Audioを接続する 96

・本機とBLUETOOTH Audio機器を自動接続する 96

・本機とBLUETOOTH Audio機器を手動接続する 96

BLUETOOTH Audioを聴く 98

SD-Audioを聴く 99

・選曲方法を選んで再生する 99

・条件を選んで再生する 99

iPodを聴く	100
・選曲方法を選んで再生する	101
・条件を選んで再生する	101
地上デジタルTVの初期設定	102
・郵便番号を設定する	102
・都道府県を選ぶ(県域設定)	102
・ホームモードのチャンネルを設定する	102
・B-CASカードテストをする	102
地上デジタルTVを見る	104
・順送りでチャンネルを選ぶ	104
・リストからチャンネルを選ぶ	104
・番組表を見る	104
・見ている番組のタイトルなどを表示する	104
データ放送を見る	106
・データ放送の操作	106
緊急警報放送(EWS)を見る	107
・自転車周辺の広域避難場所を探す	107
ホームモード/ おでかけモードを設定する	108
・ホームモードで使用するチャンネルを 設定する	108
・おでかけモードで使用するチャンネルを 設定する	108
その他の情報表示／設定をする	110
・地上デジタル放送／ワンセグを切り換える(受信モード)	110
・受信可能な放送局一覧を表示する	110
・各種信号を切り換える	110
・B-CASカードの情報を見る	111
・放送メールを見る	111
・ソフト情報を見る	111
・移動により受信状態が悪いとき	111
・データサービスの設定をする	111
・郵便番号を設定する	111
・都道府県を選ぶ(県域設定)	111
・D2映像出力の設定をする	111
DVDの基本操作	112
・DVD-Videoのタッチキー	112
・DVD-VRのタッチキー	112
DVDの初期設定	114
・音声言語を設定する	114
・字幕言語を設定する	114
・メニュー言語を設定する	114
・マルチアングルマークの表示を設定する	114
・再生できるDVDを制限する	114
・音声ダイナミックレンジの圧縮率を設定する	114
・ワイドサイズDVD再生時の映像サイズを 設定する	114
静止画を見る	116
・静止画データを本機に保存する	116
・静止画を再生する	116
・静止画を移動する	116
・静止画データを消去する	116
・フォルダの名称を変更する	116
・スナップエフェクターで再生するフォルダを選ぶ	116

ラジオを聴く／交通情報を聴く	118
・リストから選んで聴く	119
・周波数を選んで聴く(手動選局)	119
・放送局を記憶させる	119
・自車位置に応じて放送局を切り換える(エリアモード)	119
モニターを閉じたまま使う	120
ナビゲーション画面に オーディオ映像を表示する	121

ブルートゥース BLUETOOTH

携帯電話を登録する	124
・登録する	124
・登録データを削除する	124
・接続する電話機を変更する	124
・BLUETOOTHパスキーを変更したいとき	124
ハンズフリーで通話する	126
・ハンズフリー通話するまえに	126
・本機と携帯電話を接続する	126
・ハンズフリーに切り換える	127
・待受中の操作	127
・着信中の操作	127
・通話中の操作	127
電話をかける	128
・電話番号から	128
・電話帳から	128
・ワンタッチダイヤルから	128
・前回かけた番号から	128
・発信履歴から	128
・JAF・道路交通情報センター・ 登録ポイント・経由地/目的地に	128
・検索した施設に	128
・電話帳の見方	129
ハンズフリーの設定をする	130
・ワンタッチダイヤルを登録する	130
・画面の表示を設定する	130
・携帯電話の電話帳を転送して登録する	130
・セキュリティを設定する	130
データ通信の設定をする	132
・プロバイダの設定	132
・データ通信の設定	132
自宅の設備を遠隔操作	134
・家電などを操作する<ライフィニティ>	134
・到着予想時刻を知らせる<かえる通知>	134
・自宅の様子を見る ＜ホームネットワークカメラ＞	134
・自宅のディーガに遠隔録画する ＜ディモラ＞	134

音声認識

ボイスコントロールの基本操作	136
音声で行き先を探す	138
・住所から	138
・電話番号から	138
・郵便番号から	138
・ジャンルから	138
・周辺施設から	138
・施設名から	138
・地図から	138
音声で操作する	140
・ナビゲーション	140
・ハンズフリー	140
・オーディオ	141

必要なとき

他の機器(別売品)と組み合わせて使う	142
・ETC車載器と接続して使う	142
・車載用カメラに切り換える	143
・2台目のモニターと組み合わせる	143
・ビデオカメラと組み合わせる	143
・タッチでブルーレイディスクプレーヤー を操作する	144
・リモコンでブルーレイディスクプレーヤー を操作する	146
SDメモリーカードを使う	147
・SDメモリーカードの出し入れ	147
・地図画面表示中にSDメモリーカードを 挿入した場合	147
・SDメモリーカードを使って	148
設定を変える(各種設定)	150
・画面の明るさ	151
・地図表示設定	151
・探索設定	152
・案内設定	152
・VICS設定	153
・オーディオ設定	153
・システム設定	154

音質の設定を変える	155
・出力バランス調整	155
・イコライザー設定	155

サラウンド効果の設定を変える	156
・SRS CS Auto DX/SRS WOW HDの 効果をかける	156
・Dolby Pro Logic IIの効果をかける	156
・音場を選ぶ	156

映像の設定を変える	158
・アスペクトを切り換える	158
・画質を調整する	158

お手入れ	159
------	-----

故障かな!?

よくあるお問い合わせ	160
共通	161
ナビゲーション／オーディオ	162
オーディオ／BLUETOOTH	164
BLUETOOTH	166
エラーメッセージ	168
本機が正常に動作しないとき	171

その他の情報

ディスクについて	172
SDメモリーカードについて	173
メディアの取り扱い	173
データ作成時の留意点	174
Gracenote音楽認識サービスについて	176
MCDDBについて	177
CD録音時の制限について	177
BLUETOOTHについて	178
iPod/ デジタル放送の対応	179
ナビゲーションシステムとは	180
VICSについて	182
地図データベースについて	183
ジャンル一覧表	186
主要施設／言語コード一覧表	188
発声のコマンド一覧表	189
さくいん(50音順)	190
さくいん(メニュー画面から)	192
仕様	193
保証とアフターサービス	194

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき



警告



本機は、DC 12V ⊖アース車専用です

DC 24 V 車には使用できません。火災や故障の原因になります。

説明書に従って、取り付けや配線をする

作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因になります。

作業前に車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因になります。

作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す

外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因になります。

使用しないコードの先端などは、テープなどで絶縁する

被覆がない部分が金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因になります。



サイドブレーキコードを正しく配線する

安全機能が働かず、交通事故の原因になります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因になります。

作業後は、車の電装品※の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因になります。

※ ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウinkerなど

フィルムアンテナは、保安基準の取り付け許容範囲にはり付ける

視界不良による事故の原因になります。



分解禁止

分解や改造をしない

特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因になります。

取り付けや配線をするとき



警告



視界や運転を妨げる場所※、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない

交通事故やけがの原因になります。

※ ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品※を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因になります。

※ ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



注意



必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因になります。

車外に取り付けたGPSアンテナのコードは、水※が浸入しないように車内へ引き込む

火災や感電の原因になります。

※ 雨や洗車の水など



注意



取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する

専門技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

ナビゲーションユニットやGPSアンテナなどは、しっかり取り付ける

取り付け場所の汚れ・ワックスなどはふき取り、確実に固定してください。再取り付けや汎用の両面テープなどは接着力が弱いので、ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。交通事故やけがの原因になります。



高温になる場所※などに取り付けない

火災や故障の原因になります。

※ 直射日光やヒーターの熱風などが直接当たるところ

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因になります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない。
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回す。
- ドライバーなどの先で押し込まない。

振動や傾きのある不安定な場所には、取り付けない

走行中に外れ、交通事故やけがの原因になります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けけない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因になります。

本機の通風孔をふさがない

内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。

ご使用になるとき



警告



ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う

交通事故の原因になります。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因になります。

拡張子(MP3やWMA)は、正しく付ける

MP3ファイル以外のファイルに拡張子「MP3」を、WMAファイル以外のファイルに拡張子「WMA」を付けない。MP3/WMAファイルと誤認識して再生し、大きな雑音が出ることにより、聴力障害やスピーカーなどの破損の原因になります。

スピーカーは、本機の仕様に適合したもの※を使用する

火災や発煙、発火、故障の原因になります。

※ 最大入力50W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4Ω～8Ω。

医療用電気機器などへの影響を確認する

本機は、無線機能を搭載しています。そのため、心臓ペースメーカーや他の医療用電気機器をご使用の場合には、各機器が電波による影響で誤動作しないか、該当の機器メーカーや販売店に必ず、ご確認ください。



運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視しない

必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。交通事故の原因になります。

大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえないことによる交通事故の原因になります。

故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因になります。

リモコンを放置しない

転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げ、交通事故の原因になります。

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に、水や異物を入れない

飲み物などがかからないようにご注意ください。金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因になります。

ご使用になるとき



警告



接触禁止

雷が鳴りだしたら、アンテナコードや本機に触らない

落雷による感電のおそれがあります。



注意



リモコンの保管は、直射日光や高温・多湿の場所を避ける

ケースの変形、内部電池の破裂や液もれによる火災や故障の原因になります。

洗車時は、車外のGPSアンテナを外す

特に、自動洗車機(高圧水)による洗車時は、必ず外してください。脱落による事故の原因になります。



本機を車載用以外には、使用しない

発煙や発火、感電、けがの原因になります。

可動部やディスク挿入口に手や指を入れない

特に、モニター画面の開閉や角度調整の際にご注意ください。けがの原因になります。

落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない

故障や火災の原因になります。



注意

電池は正しく使う



- 指定以外の電池は、使用しない。
- 新・旧電池や異種の電池を、混用しない。
- 充電、分解、加熱したり、火や水の中に入れない。
- 金属物と接触させない。
- 著しく温度が高くなるところ(直射日光が当たる、ヒーターの近く、窓を閉めきった車内、車のトランクの中など)に、電池や電池の入ったリモコンを放置しない。



- ⊕と⊖は、正しく入れる。
- 使い切った電池は、すぐに交換する。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 電池の保管時は、⊕・⊖端子をテープなどで絶縁する。

電池の破裂や液もれによる、火災や発煙、発火、けが、周囲汚染の原因になります。

電池を廃棄する場合は

各自治体の指示(地域の条例)に従ってください。

電池の液もれが発生した場合は

- 身体や衣服に付着したときは、きれいな水でよく洗い流す。
- 万一、目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗い流し、すぐに医師にご相談ください。

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。

- お客様による修理は、絶対におやめください。

使用上のお願い

■ エンジンをかけてご使用ください

- エンジンを止めて、長時間使用すると、バッテリーが消耗します。なお、アイドリングが禁止の地域もありますので、地域の条例に従ってください。

■ 他の機器と接続する場合は

- 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

■ 携帯電話を使用する場合は

- 電話の位置や向きにより、雑音が出ることがあります。その場合は、本機から離してください。

■ 液晶ディスプレイについて

- 傷がつきやすいため、先端が固いもの（爪の先など）は使わず、必ず指で触れて操作してください。
- 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。正常に動作しないおそれがあります。
- 表面の汚れなどは、市販のクリーニングクロスを使い、指の腹で軽く拭いてください。
- 本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。（モニターを収納してください。）
- 低温になると、映像が出ない（出るのが遅い）、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。（使用可能温度：0℃～40℃）
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露（水滴）で、正しく動作しないことがあります。（約1時間放置してからご使用ください）

■ 本体ボタンについて

AUDIO MENU 現在地

- 手袋をつけてタッチすると、反応しない場合があります。その場合は手袋を外してタッチしてください。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、本機に登録した個人情報（登録ポイントの位置や電話番号など）は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- メールなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合により、これらの情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。
- 次の場合、補償はできません。
 - ・ お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、ハードディスク内の地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合
 - ・ お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、または本製品の故障などにより、録音・録画されなかった場合、および録音されていたデータが変化・消失した場合。
 - ・ お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報（登録ポイントなど）が変化・消失した場合

大切な情報（登録ポイントなど）は、万一に備えて、SDメモリーカードに保存したり、メモなどをとっておくことをおすすめします。

著作権について

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかざられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機は許諾契約に基づき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機からのソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、当社はこれを十分尊重いたします。

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いては、ライセンスされておりません。

- AVC規格に準拠する動画（以下、AVCビデオ）を記録する場合
 - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
 - ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合
- 詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

地上デジタル放送の受信について

- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 本機に、本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などを近づけると、映像や音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 国外で有料放送サービスを楽しむことは、禁止されています。
- 本機は、ARIB（電波産業会）規格の仕様です。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本機は地上アナログ放送には対応していません。
- 本機には、録画できません。

B-CASカードの取り扱いについて

- 使用許諾契約約款をよくお読みのうえ、カードを正しく挿入し、次のことをお守りください。
 - ・ 折り曲げたり、変形させない。
 - ・ 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
 - ・ 水をかけたり、ぬれた手で触らない。
 - ・ IC（集積回路）部には手を触れない。
 - ・ 分解加工はしない。
 - ・ 高温になるところにカードを放置しない。（ダッシュボードの上など）
 - ・ 車から離れる際は、B-CASカードを本機から抜き、車内に残さない。（盗難防止のため）

B-CASカードについてのお問い合わせは

（株）ビーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

- カードの交換をされたときに生じる費用は、お客様のご負担となります。